

2022年 春号

ゆせん



厨房・介護職員募集中

資格を問いません（各種保険・退職金制度あり）

悠清苑ホームページ <https://yuseien.grupo.jp/>

— 第59号 —

令和4年4月30日発行

《発行》 特別養護老人ホーム 悠清苑
施設長 蓮田 逸子
〒869-2402 熊本県阿蘇郡南小国町大字満願寺5854-1
TEL(0967) 44-0800 FAX(0967)44-0675

令和4年度社会福祉法人昭寿会事業計画

＜基本方針＞

令和2年1月から全世界に拡大している新型コロナウイルスは収束することではなく、今でも世界では変異株が猛威を振るい日本でも感染拡大し、令和4年1月21日～熊本県内もまん延防止等重点措置となり、当苑でもクラスター発生の危険があることを想定し、3回目のコロナワクチン接種を2月10日に入居者・職員共に終え、引き続き感染拡大防止対策を継続して参ります。そして令和2年7月の豪雨災害を踏まえ、引き続き自然災害等につきましても避難体制や事業継続を確実に行えるように整備して参ります。

また、令和3年度の介護報酬改定では、「科学的介護の推進」について科学的なデータを集めて介護サービスの効率化・適正化を図る目的を強く謳われています。従来の介護業界では現場での経験や勘が重視されてきましたが、科学的なデータを蓄積し、人工知能や情報通信技術を駆使し最も効果的なケアを提供できることを目指し、各事業でリハビリに特化した情報提供やフィードバックした活用を要件とする多くの加算が新設されています。これはエビデンスに基づく科学的介護の基盤として「LIFE（科学的介護情報システム＝データベース）」を活用する事が今後必須となり取り組みは必然の流れとなる様です。その背景として介護費用の膨張と深刻な介護人材不足がありますので科学的介護で業務の効率化を進めていく必要があり、人員配置も踏まえ専門職の人材確保もしていかなければなりません。

令和4年度も感染症や自然災害の事業継続計画（BCP）の策定を更に進め、新型コロナウイルス感染症対策を着実に実施し施設内感染防止対策の徹底を図って参ります。

＜重点目標＞

◎感染症や自然災害への対応強化として事業継続計画（BCP=Business Continuity Plan）策定の継続

新型コロナウイルス感染症の対策や感染状況等の情報収集をし、職員一人ひとりが感染症に対する意識の統一を図り、苑内にウイルスを持ち込まない・広げない・持ち出さない様に感染症の基本に則り、ご利用者を守っていきます。もしもの時に応できる様にシミュレーションをして備えておきます。

また、感染症と自然災害（水害・地震等）の対策として事業継続計画とこれまでの防災計画の見直しや避難訓練の実施、水防当番の活用と早めの避難に心がけて自然災害からご利用者の命を守る行動をとり、ご利用者に必要な介護サービスが継続できる様に備えておきます。

◎科学的介護の推進

ICT化にシフトチェンジしていく為にネット環境整備をし、現場の業務の効率化を図り福祉サービスの質の向上と時代の流れに応じたシステムの進化に取り組み、導入し進めて参ります。

◎人材の安定的な確保と資質の向上

外国人技能実習生制度を活用し、外国人介護人材の受け入れを行い、体制環境を整えて参ります。

在職職員にはストレス軽減に繋げる様に人材確保、モチベーションアップにチャレンジシートの活用や必要な研修の受講等でキャリアアップを推進して参ります。

＜理念＞

「ご利用者の尊厳の保持」「自立・自律支援」「温かく・優しく・笑顔で」

＜基本方針＞

一日を生き生きと、そして平穏に温かく優しく、いたわりの気持ちを大切に笑顔で接し、できることは自分で一歩でも家庭生活に近づけられるよう支援します。

＜職員訓＞

- 一. 公平 等しく平等に
- 一. 謙虚 すべての人を大切に
- 一. 信頼 常に頼られる人に
- 一. 反省 一日をこれで良かったか省みる
- 一. 向上 目標を目指して頑張ろう

私達職員は、ご利用者を温かく見守り、楽しい生活の場とし、活力のある職場とするため互いに研鑽努力する。

デイサービス ～機能訓練の様子～

令和3年の11月より、デイサービスの職員に理学療法士が加わりました。

理学療法士として現場に出始めてまだ日が浅く、自分の行っている訓練が本当に合っているのか迷うことが多いですが、勉強しながらより良い機能訓練が行えるよう努力していきたいと思います。



右手と左手で違う動きを同時に使う二重課題という訓練です。
脳の活性化と転倒予防を図っています。



棒を使って体幹を回旋させる訓練です。
体を捻る動きは、寝返りやトイレを行う際に必要となる動きです。



水を入れたペットボトルを重りとし、膝を伸ばすことで膝周りの筋力強化を図る訓練です。
膝の痛みの軽減も目的としています。



片足立ちの訓練を行っています。
転倒する可能性がある為、平行棒につかまって行っています。



タオルを使って肩や背中の筋肉を伸ばす訓練です。
筋肉が硬くなると痛みの原因にもなるので、しっかり伸ばすことが大切です。



中殿筋というお尻の外側にある筋肉の強化を図る訓練です。
中殿筋が強くなることで歩行が安定しバランスがとりやすくなります。

※理学療法士とは…

加齢・事故などによる身体機能の衰えや、病気等で残った後遺症や障害からの回復を目的にトレーニングを行う人で、基本的動作能力の回復を図ることを目的に、運動療法や物理療法を行う人のことです。

特養

～晴れた日は中庭で日向ぼっこを～

天気の良い日には中庭でおやつを食べたり、日向ぼっこをしたりして皆様に気分転換をしていただいているます。



2022/03/27

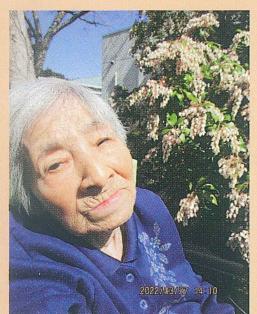


2022/03/27

シャボン玉は皆様
とても喜ばれます。
ボタン一つでたくさん
出てくるシャボン玉に素敵な笑顔が
見られました。



中庭に咲いている馬酔木（アセビ）もとても綺麗です。



2022/03/27 14:54
2022/03/27 14:55
2022/03/27 14:56
2022/03/27 14:57
2022/03/27 14:58
2022/03/27 14:59

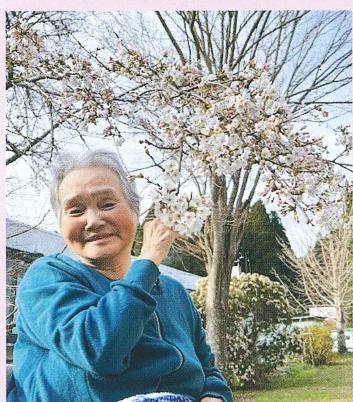
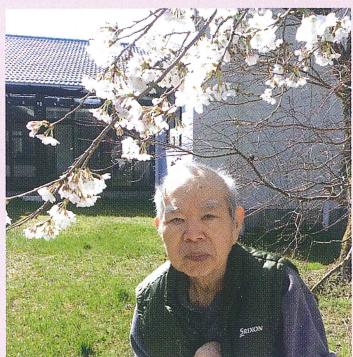
室内ではかるた取りや数字合わせ、体操やカラオケなど皆様の状態などに合わせて楽しんでいただいています。





桜の花も見頃を迎えました

中庭の桜も満開になりました！
天気も良く、空の青に桜の淡いピンクが
映えていました。



福寿苑の皆様は、市原の山村広場の桜を堪能されました！



デイサービスでは桜の枝に手作りの紙の花を飾りました。
蕾だった本物の桜の花がどんどん開いてきて両方の花が咲いたので、皆様大変喜ばれていました。

医務室便り

桜の花だよりが各地で聞かれるようになり、それに続いて花々が競うようになります。皆様いかがお過ごしでしょうか?

新型コロナウイルス感染症予防対策の一つとして、ワクチン接種実施のお知らせをしてからもう一年が過ぎました。

入居者・職員ともに三回の予防接種が終了し、入居者・職員ともに毎日元気に過ごしております。

新型コロナウイルス感染症の収束はいつになるのか、現状では全く予測がつきません。ご利用者・ご家族の皆様には感染症予防の対策についてご理解・ご協力をいただき、大変感謝しております。

現在悠清苑では、感染症予防対策の徹底及び継続・毎週、職員の抗原検査を実施しております。

今後も予断を許さない状況が続くと思われます。

職員一同気を引き締めて、利用者の皆様の健康を守れるよう日々を過ごしたいと思います。



～新人職員紹介～



佐藤 千春
(特養看護師)

4月より悠清苑でお世話になっております。

入所者様・利用者様・スタッフの方々と1日1日を楽しく過ごしていけたらと思います。

デイサービス ～鯉のぼり見学～



4月4日～9日に杖立へ鯉のぼり見学へ行きました。

お天気に恵まれ、苑へ戻られた皆様からは「立派やったばい」「キレイに見えた!」と喜びの声が聞かれていました。

☆悠清苑ホームページの お知らせ☆

悠清苑ホームページでは、広報誌でお伝え出来ていない苑でのちょっとした出来事などを見ていただくことができます。

アドレスはコチラ↓

<https://yuseien.grupo.jp/>

QRコード
からもご覧
いただけま
す。



(連絡先)
特別養護老人ホーム悠清苑
☎(0967)44-0800
広報担当 日野

広報紙やホームページにおける 顔写真掲載について

広報紙やホームページでは、苑での入居者様や御家族の様子などを写真にて紹介させていただいております。写真の掲載等に関しまして、都合が悪い等のご意見がございましたら、広報担当者までご連絡ください。

特別養護老人ホームの入所者が、平成27年度の介護保険改正から原則、要介護3～5の方に限定されました。要介護1～2の方は、特例以外での新規の入所はできなくなりました。

※お問い合わせはお気軽にどうぞ

＊宇野 孝信様
＊井 洋一様
＊北里 敏明様
＊森 明治様
＊河津 甚助様
＊岩下 光三郎様
＊河津 博文様

御寄附・寄贈等ありがとうございました
(順不同)